

発行所 野郡 公民館 和泉村 印刷所 松浦印刷所

九頭竜川電源開発本決まり

政府は五月三十一日東京霞ヶ関の大蔵省で第三十六回電源開発調整審議会(会長池田首相)を開き「昭和三十八年度電源開発基本計画」を決定した。

共同防除始まる

全国的な異常気象による凶作形の天候に対し、緊急対策を立てようとして、十三日村議会産経委員、村係員、普及員、上下農協関係者合同協議会を開いた。

昭和38年度新規着工地点(水力)

Table with columns: 事業者名, 地点名, 最大出力, 新増設別, 運開年月. Lists various hydroelectric projects and their specifications.

村民の声

祝祭日には「日の丸」を

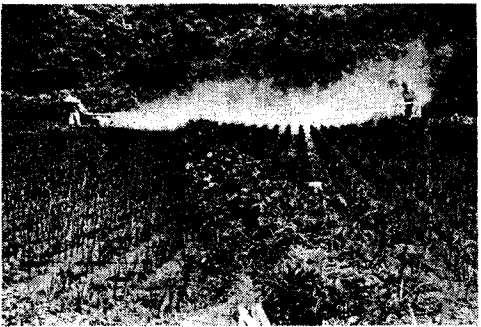
村民の皆さん、心に高く「日の丸」を掲げ、まじまじと「日の丸」を日本国旗です。世界に於ける日本の存在の象徴です。世間の風潮は、それだけの国民の所信と理想と名譽とを一つに託した国旗を必ず誇りにして高く掲げています。

公民館強調目標

夏の犯罪防止につとめよう。夏はとかく開放が、夜間の戸締りは厳重にしましょう。留守はなるべくくしない様にしましょう。

先生の勉強

毎年当村には新しく採用になった先生が沢山赴任されるので、学問としての教育と、実際に直面した教育とをうまく調和させる目的で「現職教育」と名づけて、先生方に勉強してもらおうことになって



写真は講師を囲む真剣な先生方

「一級運材架線技士合格発表」される

さきに実施された一級運材架線技士試験に合格した者は福井県で四十四名、内和泉村合格者は十五名で県下で三分の一以上の合格者を出して関係者を喜ばしている

漁業組合からのお知らせ

前月号の「いずみ」紙上でお知らせせ致しましたように、今年の稚魚の接岸状態が非常に悪かつたために入荷の見通しも立たず、ようやくその名が県内外に広く知れ渡った「あゆ」も今年は残念ながらあきらめざるを得ないものと観念を致しました。

農業講座

七月の稲作

今年七月の稲作は七月中旬頃になるだろう。七月下旬は少々冷え込む見込みなので、高温は期待できず、夏型の天候は長続きせず、時々ずれるだろう。八月後半から九月にかけて、気温は低目で天候は不順きみで、雨は多目だと気象台で発表されています。



写真は稲の成長の様子

時の話題

農村の人口不足は深刻である。青年の都会進出である。何しろ農産物は合わないというから仕方がない。金儲けの秘訣は昔と今は違うからか。昔は使わないのが何より。金の儲けとあつて、子供の勉強のためには、テレビを入れたらいい。その代りに、学校の自動車の一般の輿論が出て来てよき

作物を丈夫に育てる事に、作物の珪質化と言う事があります。珪酸石灰を元肥に施してない水田、特に田舎過ぎた稲には、フジミノより、安全栽培で、次のような管理に努めていただくのがよいと思います。

「朝日婦人学級」指定 文部省委嘱婦人学級 昨年度半原婦人学級が文部省委嘱婦人学級として指定を受け、非常によい結果があらわれ

各種団体だより 水没地域対策協議会 残存地域対策協議会 和泉村消防団出初式 和泉青年団総会

各種団体だより 水没地域対策協議会 残存地域対策協議会 和泉村消防団出初式 和泉青年団総会

